

美術科学習指導案

令和7年〇月〇日(〇)〇校時

〇〇中学校1年〇組〇名

題材名「季節を味わう ふるさと和菓子」

「A表現」(1)ア・イ(ア)、(2)ア 「B鑑賞」(1)ア、イ(イ) 【共通事項】(1)ア・イ

1 題材設定の理由

(1) 生徒観

本学年の生徒は、1年次にスケッチや絵文字のデザイン、飛び出すメッセージカードの制作などに取り組んでいる。デザインの分野では、「伝える」ことを意識した表現を学習してきた。これらの経験から、社会や生活の中にある美術の役割や意義に関心を持ち始めている生徒もいる一方で、「なぜ美術を学ぶのか」といった疑問を持つ生徒も少なくない。和菓子の中でも上生菓子は、季節や自然の美しさを繊細に表現し、五感で楽しむことができる芸術性の高い菓子である。今回の題材では、地域の魅力や自然の美しさを和菓子で表現する活動を通して、身近な文化に美術がどのように関わっているかを実感させたい。美術の学びが単なる「描く」「つくる」活動にとどまらず、人と人とのつながりや、自分の関わる環境の美しさやよさを伝える手段であることに気付かせ、自分なりの意図や思いをもって表現に向かう姿勢を養いたい。

(2) 教材観

和菓子、特に上生菓子は「もてなしの心」や「自然の美」を繊細に表現する芸術的な側面を持ち、地域の自然、歴史、行事、人々の暮らしなどが表現されている。本題材では、地域のよさや季節、自然の美しさをモチーフにふるさとの和菓子をデザインし、樹脂粘土を使用して制作する。本題材の学習を通して、地域の魅力に気付き、ふるさとのよさを再認識することができる。また、美術が生活や社会と深く関わっていることに気付き、美術の学びが自分と社会をつなぐものであることを実感できる教材である。

(3) 指導観

季節を表す和菓子の鑑賞を通して、自然や季節をどのように形や色で表しているのかに着目させ、形の単純化や、和菓子に特有の落ち着いた色彩や質感に気付かせたい。また、構想段階では、グループで話し合いをしたりタブレットを活用したりしながら、地域の文化や風景などを調べ、アイデアを広げやすくする。対話やタブレットの活用によって、多様な視点や表現方法に触れることを通して、生徒自身の思いや地域への愛着を創造的に表現する力を育てていく。

2 題材の目標

和菓子のよさや美しさを理解し、地域の季節感などから発想を広げ、色や形を工夫して表現する。

(1) 「知識及び技能」に関する題材の目標

和菓子の形や色などの特徴を理解し、つくりたいイメージに合うように表現方法を工夫しながら、創造的に表現する。

(2) 「思考力、判断力、表現力等」に関する題材の目標

地域の季節感をどのように和菓子に表現するか考え、色や形を工夫して構想を練り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えながら鑑賞する。

(3) 「学びに向かう力、人間性等」に関する題材の目標

和菓子のデザインや地域の魅力に関心を持ち、表現したり鑑賞したりする学習活動に主体的に取り組もうとする。

3 題材の評価規準

ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
<p>知 形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などをもとに、表された季節感を全体のイメージで捉えることを理解している。</p> <p>技 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。</p>	<p>発 構成や装飾の目的や条件をもとに、地域の季節感などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 季節感を表した作品の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、季節感がどのように作品に取り入れられているかを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に地域の季節感などをもとに発想し、デザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に季節感が作品にどのように取り入れられているかを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

4 授業の展開（全7時間）

時間	学習のねらい	生徒の活動	留意点等【評価方法】
1	<ul style="list-style-type: none"> 和菓子の特徴やよさを知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節を表現する和菓子を鑑賞し、和菓子の特徴やよさを感じ取る。 	<p>知和菓子の色や形などの特徴について読み取ることができるよう指導する。 【発言の内容、ワークシート】</p> <p>鑑和菓子に表された季節感や造形的な工夫を感じ取ることができたかを評価する。 【発言の様子、ワークシート】</p>
2 3	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色や季節などを調べ、和菓子のデザインにどのように生かすか考えることができる。 色や形を工夫して、地域の季節感を表す和菓子の構想を練ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で感じる季節のものには、どのようなものがあるか、グループで話し合う。 地域の特色や自然などを、タブレットを用いて調べる。 「雨」や「風」など、1つのモチーフをイメージした形を描くワークを行う。 和菓子のアイデアスケッチをする。 	<p>知和菓子の造形的な特徴を理解しているかを評価する。 【活動の様子、アイデアスケッチ】</p> <p>発地域の季節感などからイメージをふくらませ、和菓子の特徴を生かして和菓子の構想を練ることができたかを評価する。デザインのポイントをつかむことができるように指導する。 【活動の様子、アイデアスケッチ】</p> <p>態表調べたことをもとに、色や形を工夫しながら主体的にアイデアを生み出そうとしているかを見取る。 【活動の様子、振り返り】</p>
4 5 6	<ul style="list-style-type: none"> 色や形がもたらすイメージや効果を考え、制作に生かすことができる。 意図に応じて表現方法を工夫し、材料の特性を生かしながら、見通しをもって制作することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 樹脂粘土の扱い方や、和菓子の制作方法について知る。 アイデアスケッチをもとに、和菓子を樹脂粘土で制作する。 	<p>知形や色などの効果や全体のイメージで捉えることを理解しているかを見取り、具体例を示すなどの指導を行う。【作品】</p> <p>技樹脂粘土の扱い方や和菓子の制作方法を身につけ、制作順序を考えながら制作することができるよう指導する。 【活動の様子、作品】</p>

			<p>態表主体的に表現方法を創意工夫したり、見通しをもって表そうとしたりしている態度を見取る。表現の工夫についての意欲を高めるように指導する。</p> <p>【活動の様子、振り返り】</p>
7	<p>・完成した作品を相互に鑑賞し、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めることができる。</p>	<p>・完成した作品をタブレットで撮影する。</p> <p>・完成した作品を鑑賞し、感じたことや考えたことを伝え合う。</p>	<p>鑑 態鑑調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めているかどうかと、取り組む態度をそれぞれ見取る。</p> <p>【ワークシート、活動の様子、振り返り】</p>

5 本時の指導(1 / 7時間)

(1) 目標

和菓子に表現された季節を感じ取り、造形的なよさや美しさを味わうことができる。

(2) 展開

時間	学習活動	評価方法・留意点等
5分	1 本時の活動のめあてを確認する。	
<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 季節を表す和菓子のよさを味わおう </div>		
20分	2 和菓子を鑑賞し、表された季節や菓銘を考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを準備しておく。 ・パワーポイントで写真を提示する。 ・MetaMoJi Classroomで和菓子の写真を配付する。 ・個人で考え、グループで話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 和菓子に表された季節感や造形的な工夫を感じ取ることができたかを評価する。 【発言の様子、ワークシート】 </div>
10分	3 6つの和菓子の中から1つ選び、どのようなところによさを感じたか、考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で考え、全体で共有する。
10分	4 和菓子にどのような特徴があるか、自分の言葉でまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人で考え、全体で共有する。
5分	5 本時の学習を振り返り、次時の活動について知る。	

「十分満足できる」と判断される状況	和菓子の形や色、素材などから季節感や工夫、よさを感じ取り、具体的に言葉で説明できている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	和菓子の季節感や工夫に注目させる問いを投げかけ、形・色・素材に着目した鑑賞の視点を示す。グループで話し合い、友達の意見を参考にしながら考えられるようにする。